

目次

第一章	緒としての二枚の絵	3
第二章	壊れやすい構造、壊れにくい構造	13
第三章	大聖堂の石造天井	25
第四章	イタリアの鐘塔	42
第五章	イギリス、フランスにおける中央塔の聳立	60
第六章	王朝時代の日本建築	78
第七章	手抜き・手抜き	93
第八章	天譴と僥倖	111
第九章	曲芸的デザインへの挑戦	127
第十章	雷撃、雷火と避雷	148
第十一章	死を忘るな、または虚栄の戒め	165
第十二章	不安、禁忌、予兆	187
註		207
あとがき		237
図版出典一覧		241

著者略歴

佐藤 彰 (さとう・あきら)

愛知教育大学教授 工学博士 建築史 1943年仙台生まれ
東京大学建築学科卒業 著書・論文：『成立期の英国近代建築産業』（私家版、1986）、同英語版 *Building in Britain, the Origins of a Modern Industry*（Scolar Press, 1995、建築史学会賞）、『Fonthill Abbeyのtheatricalityについて』（久田晴則編『文化のカレイドスコープ』英宝社、2003所収）、『初期工業化のもとのイギリス建築—もたらされた「虚偽」をめぐって』（鈴木博之他編『材料・生産の近代』シリーズ都市・建築・歴史9、東京大学出版会、2005）ほか。

崩壊について ©

平成十八年八月十五日印刷
平成十八年八月二十五日発行

著者 佐藤 彰

発行者 小 菅 勉

印刷 三 陽 社

製本 山田大成堂

中央公論美術出版

東京都中央区京橋二丁目八ー七
電話〇三三五六一一五九九三

ISBN4-8055-0527-3